#業務効率化 #DX(デジタル改革) # データ活用

ノーコードで生成AIアプリを市民開発可能にし、現場主導の業務DXを加速します

生成AIアプリ開発基盤

背 景 – 技術課題

現場主導の業務DX推進をめざしていますが、生成AIを活用した業務アプリの開発は一部の有スキル者に限定されていました。ノーコードで開発できる環境・テンプレートの整備により、誰でも簡単に開発できる環境が必要でした。

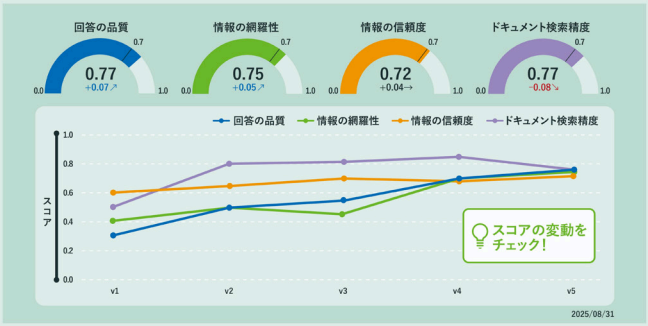
ノーコードによる簡単開発
No-Code Development

回答精度の改善をサポート
Accelerating AI Performance Improvement

システム間連携を加速
Accelerating System Integration

NTT R&D 技術を活用
Powered by NTT R&D Technologies

生成AIアプリ(ワークフロー)実装例　AI Workflow Example



RAG性能改善における見える化の例　RAG Performance Visualization Example

研 究 目 標 – 成果

ノーコードで生成AIを活用できる業務アプリ開発基盤の実現とともに、テンプレートの整備、基幹システムとの連携などにより、誰でも現場主導の業務DXを推進可能とすることです。

技 術 ポ イ ン ト

01 要素技術

- 株式会社LangGenius社の「Dify」により、生成AIアプリをノーコードで開発可能
- 図表などの前処理機能や回答精度評価機能といった独自技術を搭載
- 有効なデザインパターンやサンプルコードを提供

02 市中技術差異点

独自機能やAIセーフティ機能に加えて、市中のさまざまなLLMに加えて、NTT研究所のtsuzumi2や音声認識技術などを利用可能なことにより、市民開発を支援

利用シーン　マルチインダストリー

R&Dフェーズ　ビジネス展開

【出展企業】
NTT東日本　デジタル革新本部　デジタルデザイン部

【問い合わせ先】
ビジネス技術開発部門

【共同出展社/社外連携先】
ー

【関連Link】
ー